



## 「住民税1%町民予算枠制度」

# 平成31年度実施事業が採択されました

住民参画と協働のまちづくりを推進するため、皆さんからの「アイデア」や「想い」をカタチにする仕組み「住民税1%町民予算枠制度」。7年目になる今年も「熱い想い」と「創意工夫」あふれる企画提案を多数いただきました。

審査委員会による書類審査と9月8日に提案者・企画団体も参加し、開催した公開ヒアリング審査を経て、採択事業が決定しました。採択事業については、最小の経費で最大の効果が上げられるように内容を再度精査し、事業実施と補助金の交付を行います。

各事業の進捗状況などは広報あぐい「みんなで協働推進」ページでお知らせします。



ヒアリング審査の様子

### わくわくアイデア事業

町民の皆さんから提案をいただき、事業担当課で調整・計画を行った4事業を審査した結果、全て採択事業となりました。採択された事業は平成31年度に町が実施します。

採択事業は次のとおりで、提案額の合計は8,252,535円です。(敬称略・評価点の高得点順)

事業の名称	提案者 事業担当課	事業の内容	評価点
防災講演会	防災ボランティアあぐい 榎野 祐三 ----- 防災交通課	南海トラフ地震の発生が危惧される中、台風やゲリラ豪雨、土砂崩れなどの風水害が各地で頻発し、看過できない現状である。広報・ホームページに掲載するとともに、自主防災会や防災リーダーに周知し、防災講演会を実施する。町民に「自助」と「共助」の防災意識を持ってもらい、災害に対する備えを促す。	71.29
ガラス飛散防止フィルム貼りin小学校	防災ボランティアあぐい 榎野 祐三 ----- 学校教育課	来年度は東部小学校を対象に、避難経路となる廊下と教室の窓にガラス飛散防止フィルムを貼り、児童の安全を確保する。網入りガラス・強化ガラスには原則貼らない。ガラスの種類により、外貼り・内貼りに分けて貼る。	66
「阿久比町検定」実施事業	阿久比町商工会女性部 山本 斗始子 ----- 産業観光課	問題策定委員会を設置し、阿久比町にちなんだ雑学テストを実施し、一定以上点数を取った人を阿久比町検定合格者とする。「阿久比町」という名を広め、阿久比町の良さを知ってもらおう。	63.43
アグピーLINEスタンプ制作事業	阿久比町商工会青年部 新海 敏之 ----- 産業観光課	アグピーのLINEスタンプを制作し、町内外に向けた地域PRにつなげる。新規デザインを委託して制作し、120円で販売する。販売管理と売上金の歳入は阿久比町観光協会とする。	62.71

### わくわくコラボ事業

町民活動団体の皆さんに企画いただいた14事業を審査した結果、13事業が採択事業となりました。採択された事業は、平成31年度に町民活動団体が実施し、町からは補助金が交付されます。

採択事業は次のとおりで、申請額の合計は4,766,423円です。(敬称略・評価点の高得点順)

事業の名称	企画団体	事業の内容	評価点
子育て世代を中心とした町民交流事業 ~わくわくAgufesta2019~	子育て支援グループ むぎ・むぎ 植田 千代美	子育て世代の人たちが、幅広い年齢層の町民と交流できるようマーケット形式の町民交流事業を年間2回開催する。若い子育て世帯に阿久比の良さを知ってもらい、多くのつながりを感じてもらうことで、子育てしやすい環境をつくる。	74.57
子どもたちのための音楽会『音楽だーいすき』とアグピアホールでスペシャルコンサートの公演	「好き好きミュージック」 大村 泰敬	小学校4校と中学校で、音楽物語「くるみ割り人形」を企画し、子どもたちや保護者、地域の人に楽しんでもらう。ほかにも、アグピアホールで、和太鼓とマリンバのアンサンブルを開催する。エネルギッシュな演奏で「音楽だーいすき」な人を増やし、阿久比町から音楽文化を発信していく。	71.6